

ビオトープ拡張事業

事業内容

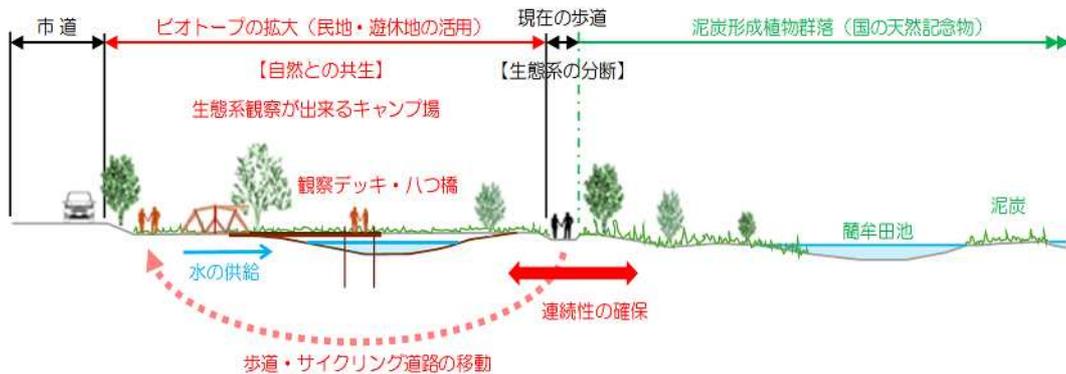
(1) ビオトープ拡張

既存のビオトープ（1,006㎡）は、濁水の影響を受けないベッコウトンボの生息できる場所の確保と、蘭牟田池の自然を身近に観察できる環境学習の場として活用するために整備されていますが、泥炭形成植物群落の面積と比較すると極めて小さく、また、既存のサイクリングロードによる生態系の分断や、歩行者への交通安全面への支障が生じている現状です。

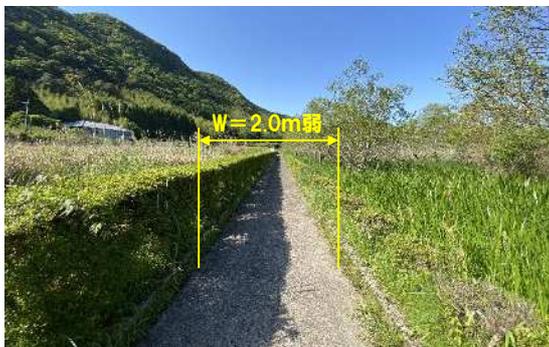
周辺の遊休地を活用してビオトープを拡張し、生態系を分断するサイクリングロードの付替え、観察路の設置、生態系観察が出来るキャンプ場・貴重種の人工飼育施設の整備等に取り組み、環境学習場所としての機能を高めます。

【主な事業】

- ・調査・測量・設計、用地取得
- ・ビオトープ造成、サイクリングロード付替、観察デッキ、ハッ橋等設置



民地・遊休地を活用したビオトープの拡張イメージ



生態系を分断したサイクリングロード



路上で乾燥死したアカハライモリ